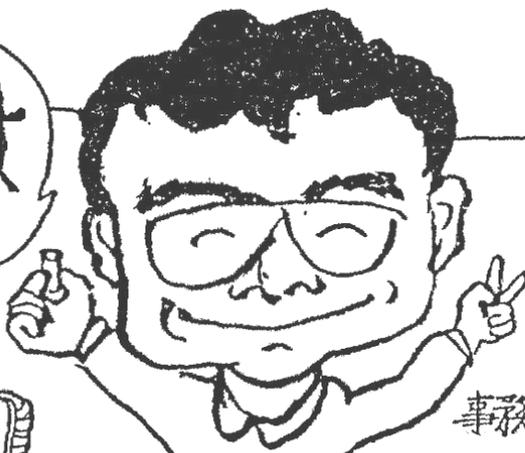


こんにちは

日本共産党
県議会活動報告
週刊ニュース

2013年6月30日 NO.764



さら とみ ひ

吉良富彦 です

事務所

吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街
議会控室 823-9524 県議会内

電気料金値上げと伊方原発再稼働反対を四国電力に要請

6月17日、「原発をなくし自然エネルギーを推進する県民の会」は四国電力高知支店を訪れ、電気料金の値上げと伊方原発再稼働反対の要請行動を行いました。

役員報酬3300万円 原発維持費も含む値上

今回申請されている値上げは、家庭向け電気料金を平均 10.94%、企業・事業者向けを 17.50%と申請しています。

値上げが必要とされる経費の中には、3300万円という高額な役員報酬はや、発電していない原発の維持経費なども含めています。また、今や不採算の施設となった原発施設も含め、固定資産額の3%分の利益が確保できるよう算定されているものです。

今回申請されている値上げは、家庭向け

自らのコスト削減はせず、県民に負担を押し付けることは断じて認められないものです。しかも、伊方原発3号機の7月からの再稼働が前提となった料金値上げです。

電力料金学習会に不参加 県民への説明責任を放棄

県民生活と企業活動に重大な影響をもたらす値上げですから、納得のいく説明をしてもらおうと、6月29日に「県民の会」が開催する学習会への出席要請を行いました。

これに対し、支店の広報課長は「専門的な内容もあり、少人数の対応がベター。参加は見送りたい。」と回答。再度の要請にも、「出席は難しい」とのことでした。これでは県民への説明責任を果たしているとは言えません。

知事6月議会答弁で「丁寧な説明必要」

19日、県議会の代表質問で、値上げを避けよとのわが党の質問に、尾崎知事は「値上げは一定やむを得ない」と述べたものの「需要家

県民生活と企業活動に重大な影響をもたらす

19日、県議会の代表質問で、値上げを避け

よとのわが党の質問に、尾崎知事は「値上げは一定やむを得ない」と述べたものの「需要家

対し分かりやすく丁寧な説明を行っていただく必要がある」と説明責任を批判しています。



まり木の役割を、これからも！



チャイルドライン
にやんでも通信

●チャイルドライン
ここのち第四回総会
22日、チャイルドライン高知の定期総会に。懐かしい面々、高知にも、子どもたちの声に耳を傾けるチャイルドラインを立ち上げようと頑張った創成期を思い出します。子どもたちの「止